

マレーシアにおける合金鉄生産プロジェクトへの資本出資について

日本電工株式会社(社長;石山 照明)、神鋼商事株式会社(社長;村瀬 敬一)、中央電気工業株式会社(社長;染谷 良)は、現在Asia Minerals Limited社が株式を100%保有するPertama Ferroalloy社へ出資し、マレーシアにおける合金鉄生産プロジェクトに参画することを決定しましたのでお知らせいたします。

記

1. 出資の目的

本プロジェクトに参画することにより我が国における合金鉄産業のグローバル化へ向けた新たな取り組みとし、日本のみならず世界のマーケットを視野に入れた相対的競争力のある生産拠点のひとつとして確立させることを目的としております。また本プロジェクトの具体的な意義およびメリットに関しては以下の点が挙げられます。

- ① 成長が期待されるアジアに向けた海外生産拠点として最適な立地条件。
- ② 電気炉による合金鉄事業に欠かせない電力供給に関してSarawak Energy社と20年に及ぶ電力契約を締結し、世界第2位といわれるバクン水力発電所(出力2,400MW)からの安定的且つ安価な電力供給を受けられる。
- ③ マレーシアはASEANの他、韓国等諸外国とFTAを締結し、また、日本/マレーシア間においてもEPAを締結しており関税が掛からない。
- ④ 第2フェイズでは中国への依存度が高いフェロシリコンの追加投資並びに、電解金属マンガンの生産を計画しており、1カ国への集中リスクの回避を図る。

2. プロジェクトの概要 * 注: (5),(6),(7)は第1フェイズ計画

- (1)会社名 : パータマ フェロアロイ SDN. BHD. (Pertama Ferroally SDN. BHD.)
- (2)所在地 : Wisma Bukit Mata Kuching, Jalan Tunku Abdul Rahman,
(参考添付) 93100 Kuching, Sarawak, Malaysia
- (3)工場所在地 : マレーシア国 サラワク州 サマラジュ工業団地(約180ha)
(Samalaju, Sarawak, Malaysia)
- (4)事業内容 : 合金鉄の生産、販売および焼結鋳の生産
- (5)生產品目 : シリコマンガン(SiMn) 120,000t/年
および生産量 中低炭素フェロマンガン(McLcFeMn) 54,000t/年
(焼結鋳を除き フェロシリコン(FeSi) 60,000t/年
外販用数量) 焼結鋳 200,000t/年(原料用)
- (6)生産開始時期 : 2013年7-9月より段階的に立ち上げ、2014年12月までにフル稼働
- (7)予定総投資額 : 約240億円
- (8)出資会社 : Asia Minerals Limited 60%
日本電工株式会社 20%
神鋼商事株式会社 7%
中央電気工業株式会社 5%
Carbon Capital Corporation SDN.BHD. 8%

【参考情報】

Asia Minerals Limited社について
・本社所在地 : 香港
・マンガン系合金鉄工場を中国およびインド(JV)に保有
・南アフリカ共和国においてマンガン鋳石採掘開始
(問合せ先) 株式会社AMLジャパン TEL 03-3243-3900

- 問合せ先 : 日本電工株式会社 総務部 TEL 03-3543-9319
神鋼商事株式会社 総務部 TEL 03-3276-2036
中央電気工業株式会社 総務部 TEL 03-3514-0511

【参考】

パートマフェロアロイのロケーション

